

MITSUBISHI

冷房・暖房兼用天井カセット形（インバーター）

三菱ハウジングエアコン

霧峰

取扱説明書

形名

エムエルゼットダブルユー

イーエスダブルユー

イーエス

MLZ-W402AS・W502AS

MLZ-W562AS・W633AS



このたびは三菱ハウジングエアコンをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。
そのあと大切に保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。
- お客さまご自身では据付けしないでください。（安全や機能の確保ができません）

この製品は国内用ですので日本国外では使用できません。

また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

もくじ

ページ

ご使用前の 前に	安全のために必ずお守りください	2-3
	各部のなまえと機能 (室内機、室外機、リモコン)	4-5
	お使いになる前に(準備)	6-7
	マルチエアコンをご利用の場合	8-9
使いかた	冷房・暖房したい	10
	除湿したい	11
	風速・風向を調節したい	12-13
	涼しく節電したい(涼感運転)	13
	主に空調するゾーンを選びたい	14
	入/切タイマーを設定したい	15
	週間スケジュールタイマーを設定したい	16-18
お手入れ	お手入れ	19-21
	故障かな?	22
困ったときに	知っておいていただきたいこと	23-25
	問い合わせと修理を依頼される前に	26
	保証とアフターサービス	27
	仕様	28

ご使用前の
前に

使いかた

お手入れ

困ったときに

製品登録のご案内






三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくと、お客さまに役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる「製品登録サービス」を実施しております。詳しくは下記のホームページをご覧ください。

www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

安全のために必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■“図記号”の意味は次のとおりです。

 禁止	 指示を守る
 むれ手禁止	 アース線接続
 水ぬれ禁止	

異常や不具合が発生したとき
ただちに運転停止し「お買上げの販売店」にご相談ください。[27ページ](#)

ご使用の前に

据付時は

警告

据付けは、お買上げの販売店または専門業者に依頼する 据付には専門の知識と技術が必要です。お客さま自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。	電源は必ずエアコン専用回路としかつ定格の電圧・ブレーカーを使用する 専用以外の回路を使用すると、発熱・火災の原因になります。
可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わない 万一ガスが漏れて室外機の周囲にたまると、爆発の原因になります。	アース(接地)を確実に行う アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アースが不確実な場合は、故障や漏電のときに感電の原因になります。
漏電しゃ断器を取付ける 漏電しゃ断器が取付けられていないと、火災・感電の原因になります。	指定冷媒以外は使用(冷媒補充・入替え)しない 機器の故障や破裂、ケガなどの原因になります。

使いかた

ご使用時は

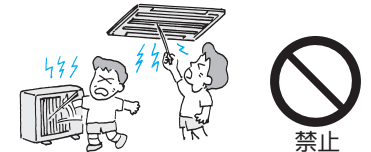
警告

長時間冷風を体に直接あてたり、冷やし過ぎない
体調悪化・健康障害の原因になります。



吹出口や吸込口をふさいだり、指や棒などを入れない

内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になります。



電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、ネジなどで傷つけたり、加熱したり、加工したりしない

感電や発熱・火災の原因になります。



異常時(焦げ臭いなど)は、運転を停止してブレーカーを切る

異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。お買上げの販売店または三菱電機修理相談窓口にご相談してください。



お手入れ

注意

ドレン水を確実に排水できるようにする 排水経路に不備があると、室内外機から水が滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になることがあります。	
---	--

困ったときに

移設・修理時は

警告

お客さま自身で分解・改造・修理・移動再設置をしない 火災・感電・ケガ・水漏れの原因になります。	移動再設置・修理する場合は、お買上げの販売店または三菱電機修理相談窓口にご相談する 不備があると、感電や火災などの原因になります。
エアコンが冷えない・暖まらない場合は冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買上げの販売店に相談する 冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容をサービスマンに確認する エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。	サービスマンに確認する

ご使用時は

警告

吸込グリルの落下防止用ヒモは必ず取付ける

落下によるケガの原因になります。



落下防止用ヒモ取付け

室内機内部の洗浄はお客様自身では行わず、必ずお買上げの販売店または三菱電機修理相談窓口にご相談する

誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になります。

また、洗浄剤が電気品やモータにかかると故障や発煙・発火の原因になります。

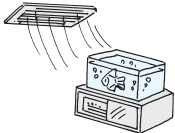


販売店に相談

注意

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しない

品質低下または動植物への害の原因になります。



使用禁止

ぬれた手でスイッチを操作しない

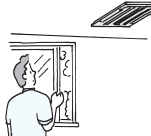
感電の原因になります。



ぬれ手禁止

燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する

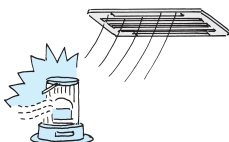
換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になります。



換気

エアコンの風が直接当たる所に燃焼器具を置かない

不完全燃焼の原因になります。



設置禁止

注意

長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない

ユニットの落下につながりケガなどの原因になることがあります。



禁止

エアコンを水洗いしない

感電や発火の原因になることがあります。



水ぬれ禁止

動植物に直接風をあてない

動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。



禁止

室内外機の下に他の電気製品や家財などを置かない

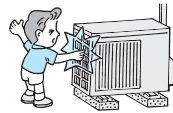
水が滴下する場合があります、汚損や故障の原因になることがあります。



設置禁止

室内外機の吸込口やアルミフィンにさわらない

ケガの原因になることがあります。



禁止

室外機の上に乗ったり、ものを載せたりしない

落下・転倒によりケガの原因になることがあります。



禁止

吸込グリル脱着のときは不安定な台に乗らない

落下・転倒し、ケガの原因になります。



禁止

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹きつけない

火災・変形の原因になります。



使用禁止

マルチエアコンの場合、冷房・除湿運転直後に、他の室内機を暖房運転しない

室内機に露が付きます。



禁止

雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、ブレーカーを切る

被雷すると、故障の原因になることがあります。



ブレーカーを切る

お手入れをするときは必ず運転を停止し、ブレーカーを切る

内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になることがあります。



ブレーカーを切る

窓や戸の開けっぱなしなど、高温(80%以上)で長時間運転はしない

室内機に露が付き、滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になることがあります。



運転禁止

乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにする

古い乾電池を混ぜて使用すると発熱・液漏れ・破裂の原因になることがあります。



同種のものに

乾電池を充電・分解したり火の中に投入しない

液漏れ・破裂・発火の原因になることがあります。



禁止

エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う

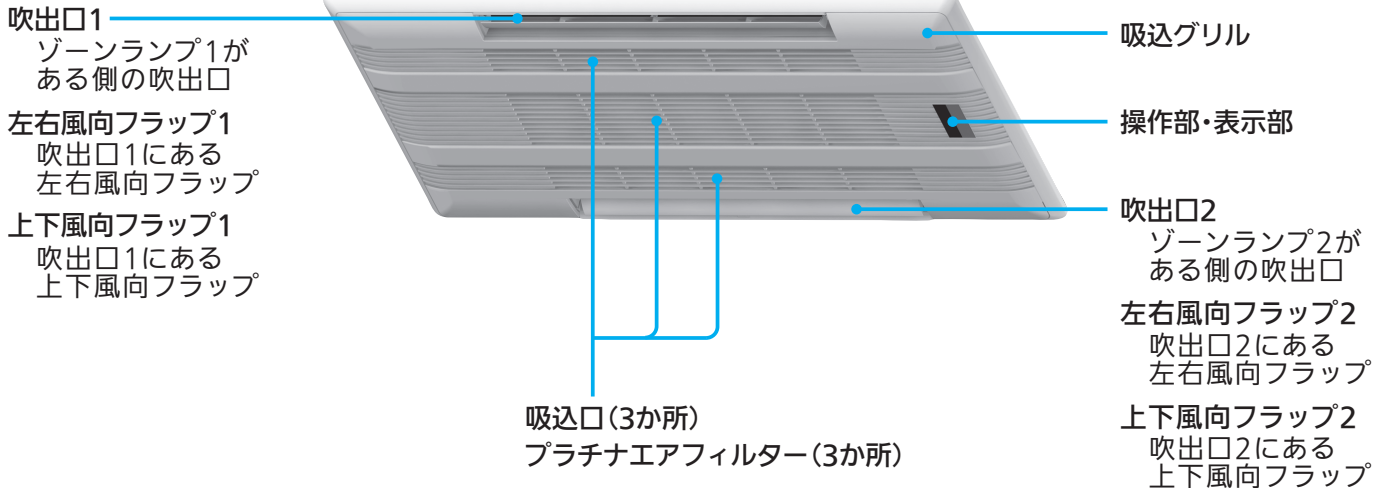
室内機の内部にゴミやほこりがたまって、においが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。



点検整備

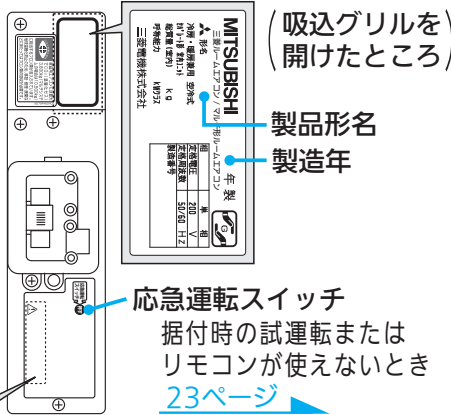
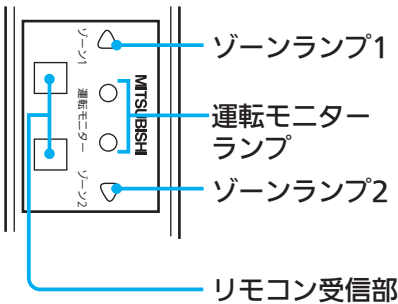
各部のなまえと機能

室内機



操作部・表示部

(外観)



吸込グリルを開ける。 [19ページ](#)

落下防止用ヒモ [21ページ](#)

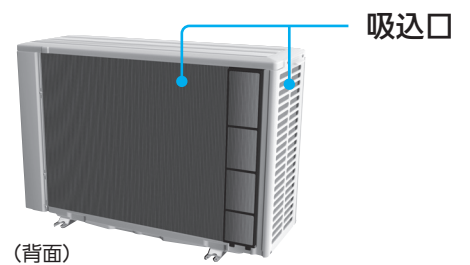
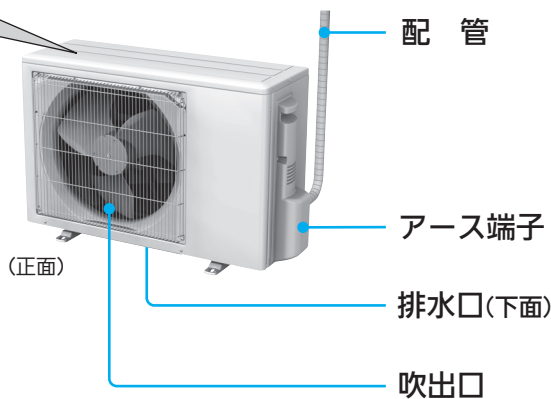


【設計上の標準使用期間】10年です。
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

室外機



※機種によっては一部形状が異なります。



ご使用前に

使いかた

お手入れ

困ったときに

リモコン

送信部
室内機に信号を送信します。

表示部
※説明のため、すべての項目を表示しています。

温度ボタン
冷房・暖房運転時の設定温度を調節します。[10ページ](#)

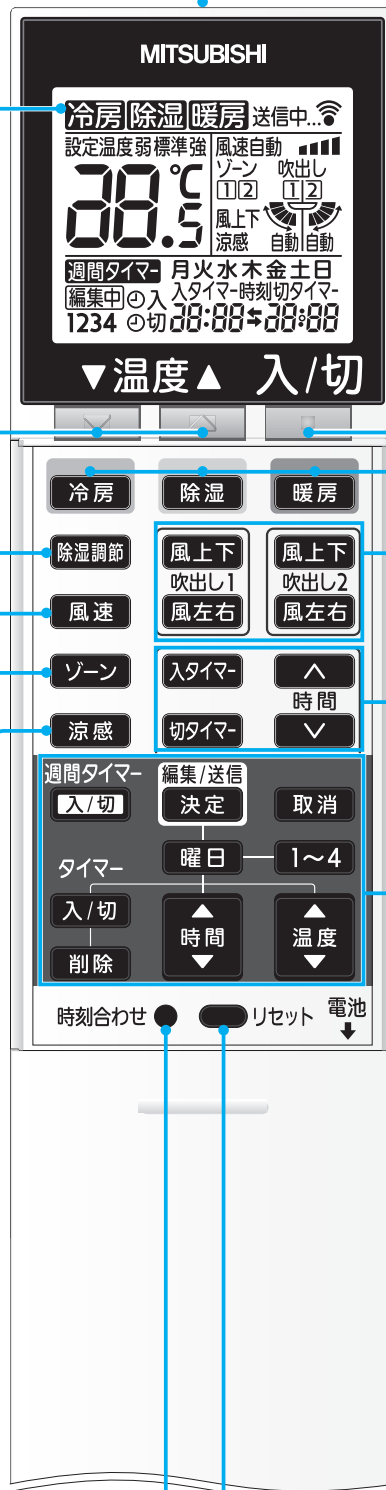
除湿調節ボタン
除湿の強さを調節します。[11ページ](#)

風速ボタン
風速を調節します。[12ページ](#)

ゾーンボタン
主に空調するゾーンを指定します。[14ページ](#)

涼感ボタン
冷房運転時に風を上下左右にスイングさせます。[13ページ](#)

時刻合わせボタン
曜日・時刻を合わせるときに押します。[6ページ](#)



入/切ボタン
運転を開始、停止します。[10~11ページ](#)

冷房・除湿・暖房ボタン
冷房・除湿・暖房運転を開始します。[10~11ページ](#)

風上下・風左右ボタン
上下左右の風向を調節します。[12ページ](#)

入/切タイマー・時間ボタン
入/切タイマーを設定します。[15ページ](#)

週間タイマーボタンなど
週間スケジュールタイマーを設定します。[16~18ページ](#)
※時間ボタンと曜日ボタンは時刻を合わせるときにも使います。[6ページ](#)
※決定ボタンは操作音(リモコン操作時の室内機の受信音)を切り替えるときにも使います。[23ページ](#)

リセットボタン
乾電池を交換した後に押します。[6ページ](#)

(上ブタを開いたとき)

お使いになる前に(準備)

ハウジングエアコンの据付けは販売店におまかせください。

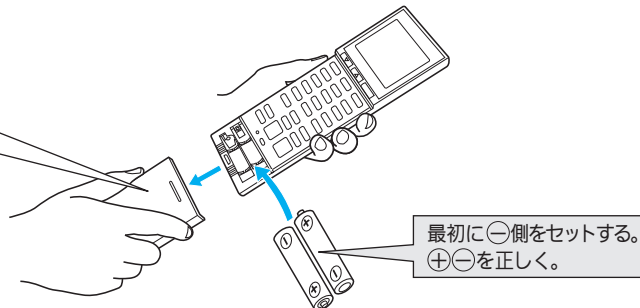
最初に設定してください

■エアコン専用回路のブレーカーを「入」にしてください。

■リモコンに乾電池を入れてください。

リモコンの上ボタンを外し、乾電池を入れて、上ボタンを戻す

上ボタンを矢印の方向にスライドさせて、上ボタンを引き抜く
※一度止まったところで強めに引き抜いてください。

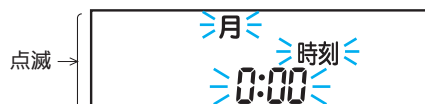


■時刻合わせ

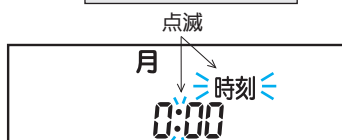
<設定例>

・「曜日」…火曜日 ・「時刻」…10:00

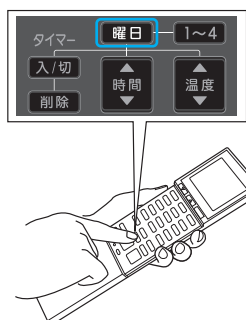
1 上ボタンを開けて「リセット」ボタンを押す



2 「時刻合わせ」ボタンを押す

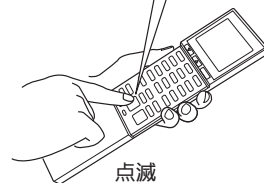


3 「曜日」を押して、曜日を合わせ



4 「時間」を押して、時刻を合わせ

時刻表示は24時間制です。



5 「時刻合わせ」ボタンを押す

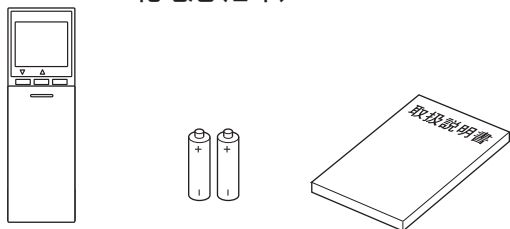


おしらせ

- 初めに「リセット」ボタンを押さないと、正しく動作しないことがあります。
- 「リセット」ボタン、「時刻合わせ」ボタンを強く押し過ぎないように注意してください。
- 同じお部屋にエアコンを複数設置している場合は「同じお部屋にエアコンを2台以上設置する場合」[23ページ](#)をご覧ください。
- 乾電池交換時は再度「時刻合わせ」を行ってください。乾電池を抜いたり、「リセット」ボタンを押すと、週間スケジュールタイマー以外の設定はご購入時の設定に戻ります。

付属品について

リモコン 単4形アルカリ 乾電池(2本) 取扱説明書



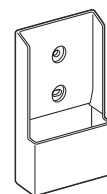
壁に取付けるリモコンホルダーは別売です。お近くの三菱電機ストアまたはお買上げの販売店でお願いします。

品名	リモコンホルダー(別売)
形名	MAC-830RH
希望小売価格	600円(税別)

※希望小売価格は2014年11月現在の価格です。

●取付けかたの詳細はリモコンホルダー取扱説明書をご覧ください。

リモコンホルダー



リモコンについて

■リモコンの取扱い

- 室内機のリモコン受信部に向け、正面の6m以内で操作してください。
- 室内機との間に、信号をさえぎるものを置かないでください。
- ボタンを連続的に押すと、押し終わったあとにリモコンから信号を送信し、室内機から受信音が鳴ります。
- リモコンを大切に扱ってください。落したり、投げたり、水などがかかったりすると故障の原因になります。
- 直射日光が当たる場所やストーブなどの近くには置かないでください。
- 表示部には液晶(材質:ガラス)を使用しており、落下による破損で表示が点灯しなくなる場合がありますので十分注意してください。
- 室内機がリモコン信号を受信しないときは [26ページ](#) の「リモコン信号を受信しない」の内容をお確かめください。
- リモコンを壁などに取付けるときは、リモコンの裏にある引っ掛け部をフックに引っ掛けて使用してください。リモコンホルダーは別売です。

■操作音について

- リモコンの信号を受信したときにエアコンから鳴る音を変更できます。「音階あり」に設定すると、操作内容に応じて音階のついた音が鳴ります。(ご購入時は「音階あり」に設定されています) 詳しくは「操作音について」[23ページ](#) をご覧ください。
- 「音階あり」に設定した場合、リモコンの信号を受信すると、次のように音階を変化させた音が室内機から鳴ります。
 - ・運転を開始したときや、運転中に運転モードを変更したとき
3つの連続音で運転モードをお知らせします。
例)冷房運転: 徐々に音が低くなります。
暖房運転: 徐々に音が高くなります。

- ・設定温度を変更したとき
2つの連続音で設定の上げ下げをお知らせします。
例)設定温度を上げる: 低い音、高い音の順に鳴ります。
設定温度を下げる: 高い音、低い音の順に鳴ります。
※設定温度を16℃または31℃にしたときは、「音階あり」に設定していても「ピピッ」と音がします。
- 「音階なし」に設定したときは、リモコンの信号を受信すると、音階が変化しない単一の受信音になります。

■乾電池について

- 付属の乾電池は動作確認用です。1年未満で乾電池が寿命となることがあります。
- 信号が届きにくくなったり、表示がうすくなったり、冷房以外のボタン操作時に冷房運転になったときは、2本とも新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。(アルカリ乾電池の寿命は約1年)
- 種類の違う乾電池、新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 充電式電池、マンガン乾電池を使用しないでください。誤動作することがあります。
- 液漏れによる故障をさけるため、長期間ご使用にならないときは乾電池を全部取出してください。

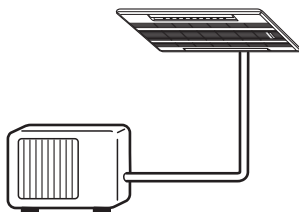
△注意 乾電池の取扱い

- 乾電池から液漏れし、皮膚や衣服に付着したときはきれいな水で洗い流してください。また眼に入ったときはすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 乳幼児の手の届く所に置かないでください。誤って飲み込むおそれがあります。

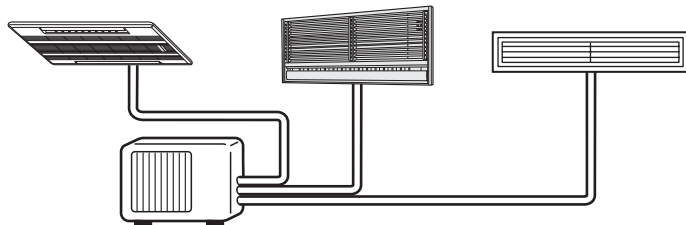
マルチエアコンをご利用の場合

マルチエアコンは、複数の室内機を1台の室外機に接続して運転できるエアコンです。

<シングルエアコン>



<マルチエアコン>

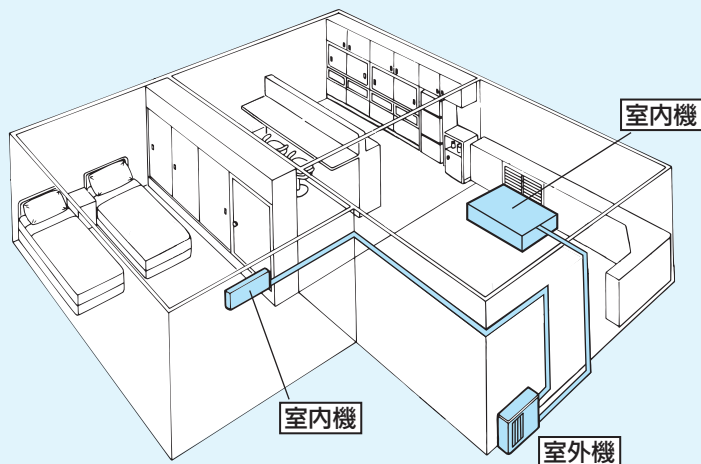


- 組み合わせた室内機は、すべて同時に運転することができます。ただし、冷房・除湿運転と暖房運転を同時に運転することはできません。 **こんな表示が出たら** を参照してください。

同時運転について

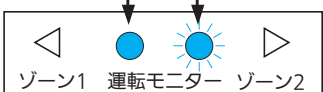
- 室外機の能力範囲内で運転するため、複数の室内機を同時に運転すると、室内機1台あたりの能力は1台だけで運転するときよりも低下することがあります。
- 同時運転するときの能力については、室外機に添付している「三菱ハウジングエアコンマルチ仕様表」を参照してください。

<マルチエアコン設置例>



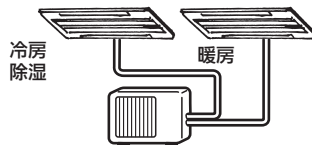
こんなときは

点灯 点滅



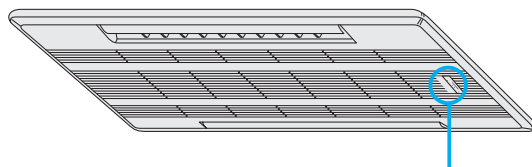
各室内機の運転内容を確認してください

冷房・除湿運転と暖房運転を同時に運転しようとしていませんか？



お答えします

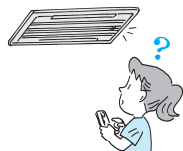
- 先に運転している他の室内機と運転内容を合わせ、いったん室内機を停止させてから再度運転を行ってください。



故障かな？

故障かな？

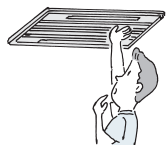
暖房したとき、
すぐに風が出ない。



停止中の室内機からモーター音と水をかきまぜるような音がする。



停止中の室内機が暖かい。
停止中の室内機から水の流れるような音がする。



お答えします。

- 暖房運転開始時は暖かい風を出す準備をしています。そのままお待ちください。(約3分間)
- 霜取り運転中は、停止中の室内機を暖房運転させようとしても運転を始めません。霜取り運転終了後、暖房運転を開始します。そのままお待ちください。 [22ページ](#)

- 室内機内部にたまった除湿水を室外に排水する音です。自動的に停止しますので、そのままお待ちください。

- 停止中の室内機にも少しですが、冷媒を流しているためです。

👉 お知らせ

- 冷房・除湿運転と暖房運転を同時に運転することはできません。先に運転した室内機の運転が優先されるため、あとから異なる運転を始めようとした室内機は運転を始めません。
- 冷房・除湿運転終了後に他の室内機で暖房運転するときは、冷房・除湿運転をしていた室内機も同時に暖房運転を3～4時間程度行ってください。(冷房・除湿運転していた室内機に露が付く可能性があります)

冷房・暖房したい

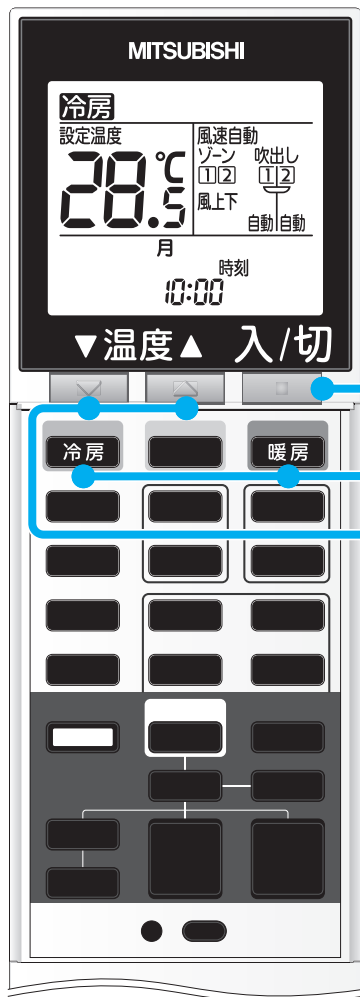
運転内容を選んで、温度を調節することができます。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ

困ったときに



1 **冷房** **暖房** または **入/切** を押す

入/切 を押したときは、前回と同じ運転を行います。

2 **▼温度▲** を押して温度を調節する

押すごとに0.5℃ずつ変わります。(設定範囲は16~31℃)

<推奨温度>

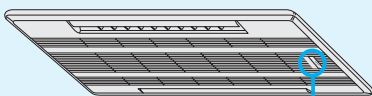
冷房	28℃
暖房	20℃

冷房運転で設定温度を31℃にすると、送風運転になります。ただし、お部屋の温度が31℃以上あるときは、冷房運転になります。

停止するとき

入/切 を押す

室内機の表示



<表示部>



室内機の運転モニターランプとゾーンランプで運転状態を表示します。

<運転モニターランプ>

表示	運転状態
● ● 運転モニター	設定温度に向かってエアコンが運転している状態です。設定温度と室温の差が約2℃以上です。
● ○ 運転モニター	お部屋の温度が設定温度に近づいた状態です。設定温度と室温の差が約1~2℃です。

● 点灯 ○ 消灯

<ゾーンランプ>

表示	運転状態
◀ ▶ ゾーン1 ゾーン2	ゾーン1側、ゾーン2側を同じように空調しています。
◀ ▷ ゾーン1 ゾーン2	主にゾーン1側を空調しています。
◀ ▶ ゾーン1 ゾーン2	主にゾーン2側を空調しています。

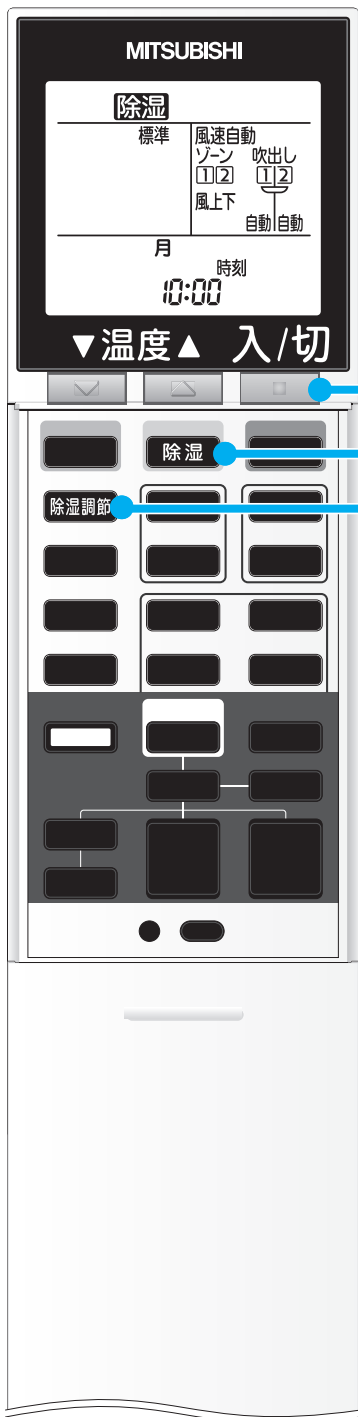
◀ 点灯 ▶ 消灯

お知らせ

- お部屋が冷えない、暖まらないとき
冷房・暖房で風速を ■ (静) で運転しているとき、お部屋の冷えや暖まりが遅くなることがあります。風速を上げるか、自動にしてください。
- 暖房運転が定期的止まるとき(霜取り運転) [22ページ](#)
- 風あたりが気になるときは、おこのみに合わせて風速・風向を調節してください。

除湿したい

室温の低下を抑えながら、湿気を取り除きます。
除湿の強さは3段階の中から選べます。(3モード除湿)



1 **除湿** または **入/切** を押す

➡ **入/切** を押したときは、前回と同じ運転を行います。

2 **除湿調節** を押して除湿の強さを設定する

➡ 押すごとに **標準** → **強** → **弱** の順に変わります。

■3モード除湿

除湿モード	運 転 内 容	室内温度の目安
除湿 弱	弱めの除湿運転をします。	除湿運転開始時より約1℃下がります。
除湿 標準	お部屋の温度が下がるのを抑えながら、湿気を取り除く運転をします。	除湿運転開始時より約2℃下がります。
除湿 強	強めの除湿運転をします。室温はやや下がります。	除湿運転開始時より約3℃下がります。

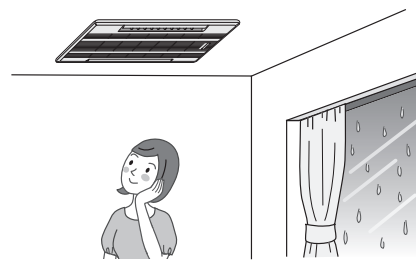
停止するとき

入/切 を押す

知 っとく情報

3モード除湿の使いかた

肌寒さを感じる時は「弱」に、むし暑く感じる時は「強」に設定することをおすすめします。



お知らせ

- 温度は設定できません。リモコンは設定温度を表示しません。
- 除湿運転を開始すると、室温を正しく検知するため送風運転を約3分間行います。
- 除湿運転は弱冷房方式で、お部屋の温度はやや下がります。
- お部屋の湿気が多いとき、外気温度が低いときなどは湿度が下がらない場合があります。
- 消費電力は温度、湿度の条件で異なります。

風速・風向を調節したい

おこのみに合わせて風速や風向を設定できます。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ

困ったときに



風速を変えるとき

風速 を押す

- 押すごとに
自動 → (静) → (弱) → (中) → (強)
の順に変わります。
- 自動 は設定温度と室温の差が大きいと風速を強め、
差が小さくなると徐々に風速を弱めて静かな運転になります。
- (強) を選択すると風速が上がり、最大風量になります。
風を遠くまで届けたいときに選択してください。(運転音は大きくなります)

上下の風向を変えるとき

風上下 を押す

- 吹出し1の 風上下 を押すと上下風向フラップ1が動きます。
吹出し2の 風上下 を押すと上下風向フラップ2が動きます。
吹出し1: 自動 → (1) → (2) → (3) → (4) → (5) →
(スイング) の順に変わります。
吹出し2: 自動 → (1) → (2) → (3) → (4) → (5) →
(スイング) の順に変わります。
- スイングは間欠的に動作します。
(風のあて過ぎ防止のため)

左右の風向を変えるとき

1

風左右 を押す




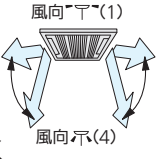

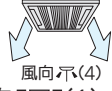
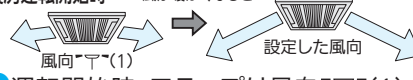

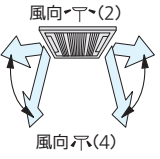
- 吹出し1の 風左右 を押すと左右風向フラップ1が、
吹出し2の 風左右 を押すと左右風向フラップ2が約30秒間
動きます。

2

おこのみの風向になったら もう一度 風左右 を押す

- 2 で 風左右 を押すと、左右風向フラップは停止します。
左右風向フラップが動いている間に 風左右 を押さないと
左右風向フラップは約30秒経過後に元の位置に戻ります。

上下風向フラップの動き (リモコンの表示範囲と実際の上下風向フラップの動作範囲は異なります)

	自動	風向 $\overrightarrow{\text{上}}(1)$ ・ $\overrightarrow{\text{下}}(2)$ ・ $\overrightarrow{\text{左}}(3)$ ・ $\overrightarrow{\text{右}}(4)$ ・ $\overrightarrow{\text{上}}(5)$	スイング 
冷房 除湿	 <p>●自動的に風向$\overrightarrow{\text{上}}(1)$になります。スイングはしません。</p>	 <p>設定した風向</p>	<p>●風向$\overrightarrow{\text{上}}(1)$～$\overrightarrow{\text{右}}(4)$の間を一定の間隔でスイングします。風向$\overrightarrow{\text{上}}(1)$と$\overrightarrow{\text{右}}(4)$でしばらくフラップが止まります。</p> 
暖房	<p>暖房運転開始時</p>  <p>風が暖かくなると</p>  <p>●運転開始時、フラップは風向$\overrightarrow{\text{上}}(1)$です。吹き出す風が暖かくなると、風向$\overrightarrow{\text{右}}(4)$になります。 ●運転開始後は、吹き出す風が暖かくなるに従って風が徐々に強くなり設定した風速になります。</p>	<p>暖房運転開始時</p>  <p>風が暖かくなると</p>  <p>●運転開始時、フラップは風向$\overrightarrow{\text{上}}(1)$です。吹き出す風が暖かくなると、設定した風向になります。 ●運転開始後は、吹き出す風が暖かくなるに従って風が徐々に強くなり設定した風速になります。</p>	<p>●風向$\overrightarrow{\text{下}}(2)$～$\overrightarrow{\text{右}}(4)$の間を一定の間隔でスイングします。風向$\overrightarrow{\text{下}}(2)$と$\overrightarrow{\text{右}}(4)$でしばらくフラップが止まります。</p> 

 **お知らせ**

- 以下の場合、リモコンで風向を変更できません。室内機から受信音はしますが、上下風向フラップは風向 $\overrightarrow{\text{上}}(1)$ のまま動かないか、もしくは下吹きになったあと風向 $\overrightarrow{\text{上}}(1)$ に戻ります。
 - ・暖房運転時で自動的に風向 $\overrightarrow{\text{上}}(1)$ になっているとき(暖かい風を出す準備をしています)
 - ・霜取り運転時で自動的に風向 $\overrightarrow{\text{上}}(1)$ になっているとき
- 左右風向の動作はリモコンの表示部に表示されません。室内機の左右風向フラップ1・2を見て動作を確認してください。
- 上下風向フラップ1・2、左右風向フラップ1・2を手で動かさないでください。故障の原因になります。

涼しく節電したい(涼感運転)

冷房運転時に上下左右風向フラップをスイングさせ、涼感のある運転を行います。



1 冷房運転中に **涼感** を押す

リモコンに「涼感」が表示されます。

- ➡ 設定温度は自動的に2°C上がり、風向設定は「自動」になります。(リモコンの設定温度の表示は変わりません)

解除するとき

もう一度 **涼感** を押す

涼感運転前の冷房運転に戻ります。

- ➡ **風上下** **風左右** を押しても解除されます。

 **お知らせ**

- スイング範囲の上端と下端で、しばらく上下風向フラップが止まります。
- 涼感運転中はエアコンが自動的に風向を調節しているため、風向を変えることができません。

主に空調するゾーンを選びたい

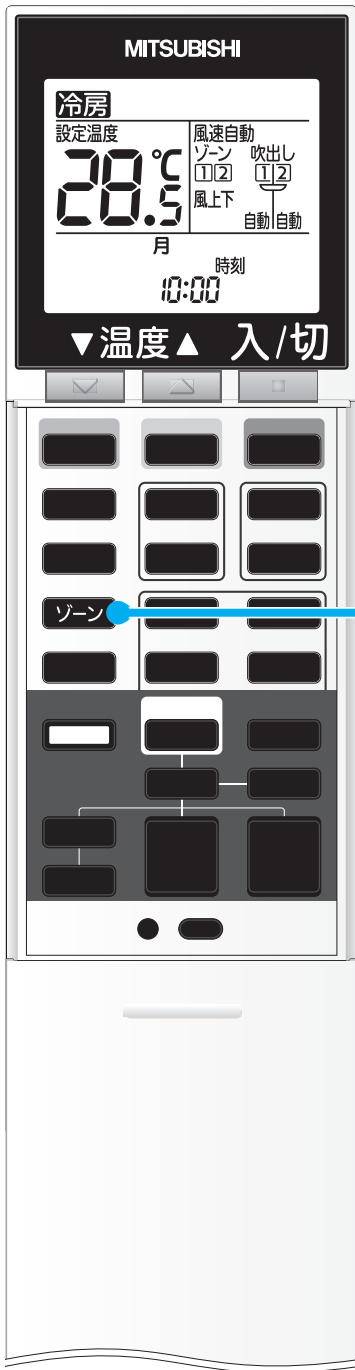
主に空調する側（ゾーン）を指定できる運転です。
一方の吹出しだけでの運転はできません。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ

困ったときに



1 運転中に **ゾーン** を押す

▶ 押すごとに ゾーン 1/2 → ゾーン 1 → ゾーン 2 の順に変わります。

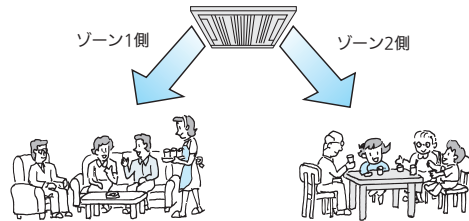
室内機のゾーンランプについて

室内機に付いているゾーンランプで、主に空調しているゾーンを表示します。



ゾーン1	ゾーン2	状態
◀	▶	ゾーン運転を解除し、ゾーン1側とゾーン2側を同じように空調しています。
◀	▷	主にゾーン1側を空調しています。(ゾーン1が指定側)
◁	▶	主にゾーン2側を空調しています。(ゾーン2が指定側)

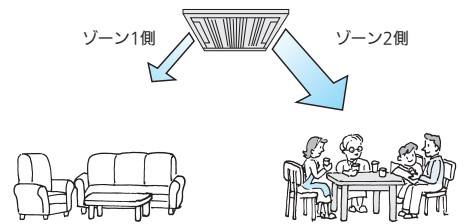
ゾーン1・2を指定した場合 ゾーン1側とゾーン2側を同じように空調



ゾーン1を指定した場合 主にゾーン1側を空調



ゾーン2を指定した場合 主にゾーン2側を空調



ゾーン運転中の動作

- ゾーン運転中の風速は次のようになります。

指定側	反対側
風速「自動」「静」「弱」「中」「強」を設定できます。	指定側の設定よりも弱めの風速に設定されます。

- ゾーン運転中の上下風向、左右風向は、指定したゾーンにかかわらず、それぞれ設定することができます。

[12~13ページ](#)

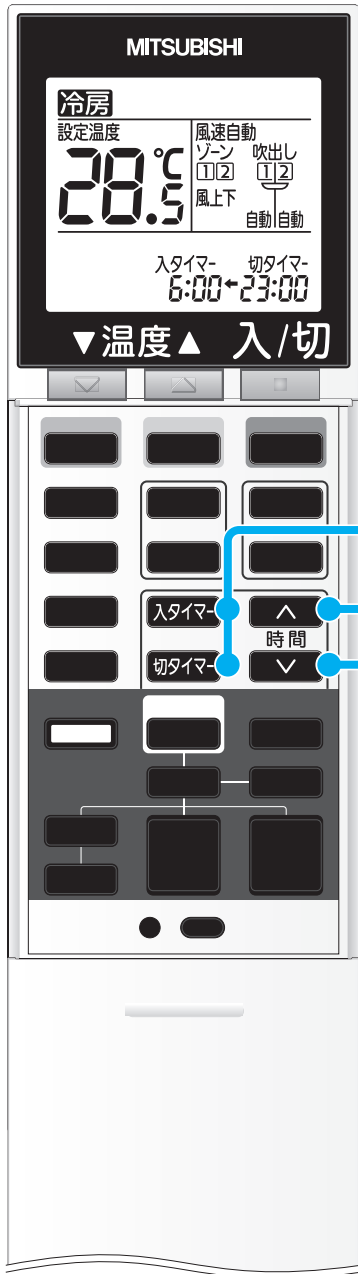
- ゾーン運転中に涼感を設定した場合は、指定したゾーンにかかわらず、涼感運転になります。

[13ページ](#)

入／切タイマーを設定したい

設定した時刻にエアコンの運転を開始したり停止したりすることができます。

- 現在の時刻を合わせてから設定してください。 [6ページ](#)
- 入タイマー・切タイマーは併用できます。
- タイマーは1回動作します。繰り返すにはそのつど設定してください。



1 **入タイマー** または **運転中に 切タイマー** を押す

入タイマー: 運転を開始する時刻を設定します。

切タイマー: 運転を停止する時刻を設定します。

▶タイマー設定時、室内機の受信音を確認してください。

2 **時間** を押して、予約時刻を設定する

室内機の受信音を確認してください。

設定はこれで終了です。

▶ **時間** を押すごとに10分ずつ切り替わります。

<入タイマー／切タイマー組み合わせ例>

例) 現在時刻22:00、23:00に停止→翌朝6:00 に運転を開始

1 **切タイマー** を押し、 **時間** で予約時刻を合わせる



2 **入タイマー** を押し、 **時間** で予約時刻を合わせる



▶ 予約時刻が現在の時刻に近いタイマーから働きます。

▶ ⚡表示はタイマーが働く順序を表します。

解除するとき

設定を解除するボタン(**入タイマー** または **切タイマー**)を押す

お知らせ

- タイマー設定中および設定後に **入/切** を押すと、タイマー予約が取り消され、運転が止まります。
- 「入タイマー」設定時はエアコンは停止しますが、室内機の運転モニターランプは点灯したままになります。設定時刻になると運転を開始します。
- 入／切タイマー、週間スケジュールタイマーを使用するときは、リモコンの信号が室内機に届く所にリモコンを置いてください。設定時刻になるとリモコンから信号を送ります。リモコン信号が届かないと、正常に動作しないことや、設定時刻とずれる(最大10分程度)ことがあります。このとき、タイマーを設定していない室内機も同時にリモコンの信号を受信してしまうことがあります。リモコンの置き場所を変えてください。また、1つのリモコンで1台のエアコンだけを操作できるように設定して、誤動作を防止することもできます。 [23ページ](#)
- 停電やエアコン専用回路のブレーカーを「切」にしたときは、室内機で記憶している曜日、時刻が消去されます。入／切タイマー、週間スケジュールタイマーを設定しているときは、再度設定してください。

週間スケジュールタイマーを設定したい

設定したスケジュール(曜日・時刻・温度)に合わせて運転を開始したり、停止したりすることができます。

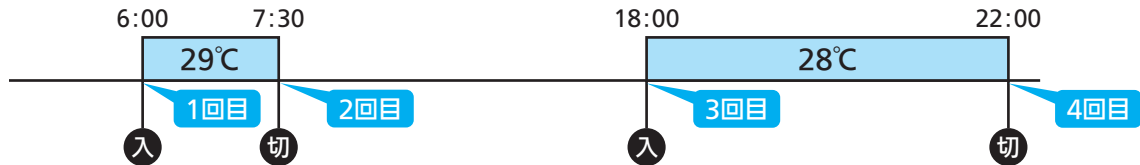
おやすみ前やお目覚めの時間、帰宅時間に合わせて設定すると便利です。

●運転モード(冷房・暖房・除湿)、風速、風向、ゾーン指定はタイマー運転前と同じ設定になります。

<週間スケジュールの設定例(冷房運転)>

■1日の設定例 1日に最大4回まで「入」または「切」を設定することができます。

設定「1」 6:00に29℃で「入」→設定「2」 7:30に「切」→設定「3」 18:00に28℃で「入」→設定「4」 22:00に「切」



■1週間の設定例 1週間で最大28回まで「入」または「切」を設定することができます。(1日に4回まで)

月曜日～金曜日…設定「1」 6:00に29℃で「入」→設定「2」 7:30に「切」→
設定「3」 18:00に28℃で「入」→設定「4」 22:00に「切」

土曜日～日曜日…設定「1」 7:30に28℃で「入」→設定「2」 22:00に「切」

	6:00	7:30	18:00	22:00
平日	1回目 入 29℃	2回目 切	3回目 入 28℃	4回目 切
月	1回目 入 29℃	2回目 切	3回目 入 28℃	4回目 切
火				
水				
木				
休日		1回目 入 28℃		2回目 切
土		1回目 入 28℃		2回目 切
日	切			

1日に4回まで設定することができます。

知 っとく情報

週間スケジュールタイマーの上手な使いかた

- ライフスタイルに合わせて週間スケジュールを設定すると便利です。
朝: お目覚め時から外出するまでの時間に合わせてスケジュールを設定 → 外出時は「切」に
夜: 帰宅時間に合わせてスケジュールを設定 → おやすみ時には「切」に
- 外気温度に合わせて設定温度を変えることで節電することもできます。
冷房運転時: 朝や夜など外気温度が下がる時間帯には設定温度を高め
暖房運転時: 日中に外気温度が上がる時間帯には設定温度を低めに

お知らせ

- 「入/切タイマー」と「週間スケジュールタイマー」は同時に設定できます。同時に設定しているときは、「入/切タイマー」が優先されます。「入/切タイマー」が終了すると、「週間スケジュールタイマー」が動作します。
- 週間スケジュールタイマーの入タイマーが設定されていると、運転停止中も室内機の運転モニターランプが点灯します。
- 入/切タイマー、週間スケジュールタイマーを使用するときは、リモコンの信号が室内機に届く所にリモコンを置いてください。設定時刻になるとリモコンから信号を送ります。リモコン信号が届かないと、正常に動作しないことや、設定時刻とずれる(最大10分程度)ことがあります。このとき、タイマーを設定していない室内機も同時にリモコンの信号を受信してしまうことがあります。リモコンの置き場所を変えてください。また、1つのリモコンで1台のエアコンだけを操作できるように設定して、誤動作を防止することもできます。 [23ページ](#)
- 停電やエアコン専用回路のブレーカーを「切」にしたときは、室内機で記憶している曜日、時刻が消去されます。入/切タイマー、週間スケジュールタイマーを設定しているときは、再度設定してください。

●現在の時刻と曜日を合わせてから設定してください。 [6ページ](#)

ステップ 1

リモコンに
スケジュールを設定

ステップ 2

室内機にスケジュールを登録

ステップ 3

週間スケジュール
タイマーの予約／解除

ステップ 1: リモコンにスケジュールを設定

<設定例>

・「曜日」…火曜日 ・「登録する番号」…1 ・「タイマーの種類」…入 ・「時刻」…6:00 ・「温度」…28℃

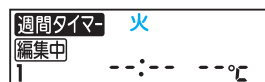


1 **編集/送信 決定** を押す



週間タイマーの設定画面が表示されます。
■ **編集** が点滅します。

2 **曜日** を押して、曜日を設定する



■ 押すごとに次の順に切り替わります。
→ 月 → 火 → 水 → 木 → 金
→ 月火水木金土日 ← 日 ← 土 ←

3 **1~4** を押して、登録する番号を設定する



■ 押すごとに次の順に切り替わります。
→ 1 → 2 → 3 → 4

4 **タイマー 入/切** を押して、タイマーの種類を選ぶ



■ 押すごとに次の順に切り替わります。
→ ①入 → ①切

5 **時間 温度** を押して、時刻と温度を設定する



■ **時間** を押し続けると、時間が早く進みます。

■ **温度** を押すごとに1℃ずつ変わります。(設定範囲は16~31℃)

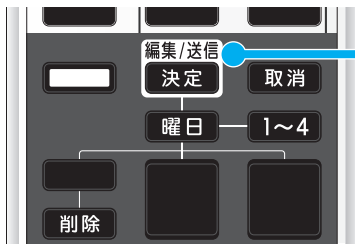
■ 除湿運転時は、温度や除湿の強さを設定できません。

- 同じ曜日で他の番号に設定するときは、再び **3** → **5** の操作を繰り返してください。
- 他の曜日に設定するときは、再び **2** → **5** の操作を繰り返してください。

週間スケジュールタイマーを設定したい(つづき)

ステップ2: 室内機にスケジュールを登録

使用の前に



設定が終了したら、^{編集/送信}決定を押す※1



編集中の表示が消え、現在の時刻が表示されます。

※1: 室内機からの受信開始(“ピッ”)・完了(“ピー”)の受信音を確認するまでリモコンを室内機に向けたままにしてください。(約3秒)

(正常受信できなかったときは、“ピピピッ”と鳴りますので、再度室内機に向けて登録し直してください)

登録内容を確認するには

- ^{編集/送信}決定を押し、曜日 または 1~4 で確認したいスケジュールを選んでください。
- 登録されていない番号を選んだときは、`--:-- °C` と表示されます。
- 登録内容の確認を終了するときは、^{編集/送信}取消を押します。



登録内容を削除するには

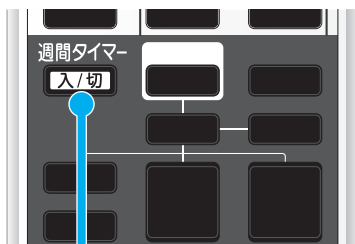
- ^{編集/送信}決定を押し、曜日 または 1~4 で削除するスケジュールを選び、^{編集/送信}削除を押したあとにリモコンを室内機に向けて ^{編集/送信}決定を押します。※1
- すべてのスケジュールを削除するときは、^{編集/送信}決定を押したあとリモコンを室内機に向けて ^{編集/送信}削除を5秒以上押します。室内機から受信音が鳴ったあと、もう一度受信音が鳴るまでリモコンを室内機に向けたままにしてください。

^{編集/送信}決定を押しただけではタイマーは予約されていません。必ず、「ステップ3: 週間スケジュールタイマーの予約」を行ってください。

使いかた

ステップ3: 週間スケジュールタイマーの予約/解除

タイマー予約をするには



週間タイマー **入/切** を押す

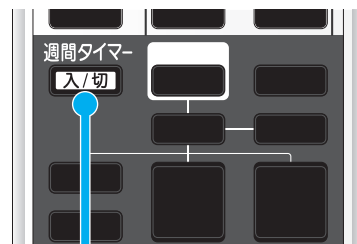
室内機を受信音を確認してください。



週間タイマーと予約されている曜日が表示されます。

- ▶ 運転モード(冷房・暖房・除湿)、風速、風向、ゾーン指定はタイマー運転前と同じ設定になります。

タイマー予約を解除するには



もう一度 週間タイマー **入/切** を押す

室内機を受信音を確認してください。

週間タイマーと予約されている曜日の表示が消えます。

- ▶ 予約を解除しても、あらかじめ登録したスケジュールは記憶されています。再度予約するときは、^{週間タイマー}入/切を押してください。

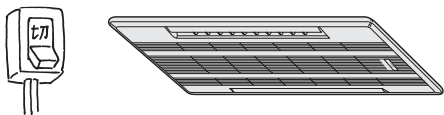
お手入れ

困ったときに

お手入れ

作業を行う前に

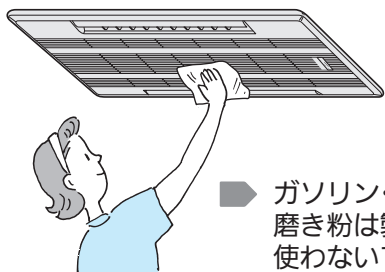
! お手入れするときは、安全のためにエアコン専用回路のブレーカーを「切」にする



⊘ 吸込グリル脱着のときは、不安定な台に乗らない

室内機・リモコンの掃除

やわらかい布でから拭きする



➤ ガソリン・ベンジン・シンナー・磨き粉は製品を傷めますので、使わないでください。

知 っとく情報

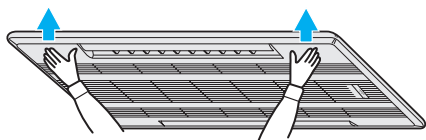
室内機の内部を清潔に保つには
3~4時間ほど暖房運転または送風運転にして、室内機の内部を乾燥させます。

● 送風運転 [10ページ](#)

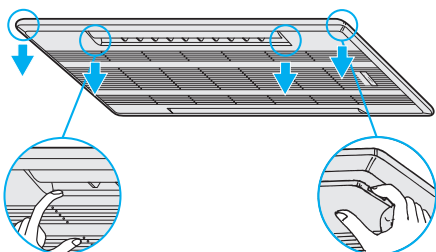
吸込グリルの開け・閉めのしかた

吸込グリルの開けかた

1 吸込グリルの **PUSH** 部分を
押す



2 “カチッ”と音がしたら、吸込グリルに指を掛けて下に引く



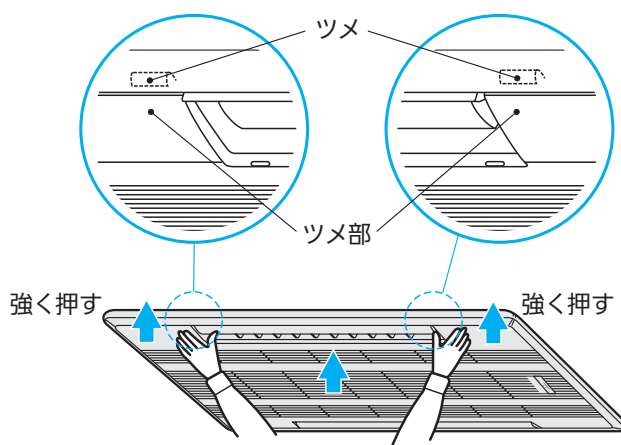
吸込グリルの閉めかた

1 吸込グリルを閉める

- 磁石で仮固定されます。
- 吸込グリルから落下防止用ヒモが出ていないことを確認してください。

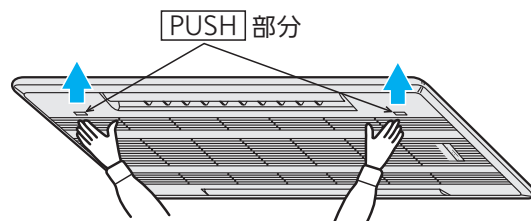
2 3か所を必ず押す

※特に両側のツメ部は強く押してください。



3 吸込グリルの **PUSH** 部分を
“カチッ”と音がするまで押す

- しっかり閉まっていることを確認してください。閉まらない場合は、パネルキャッチが押し込まれたままの可能性がります。その際は、再度 **PUSH** 部分を押してパネルキャッチを解除してやり直してください。



お手入れ(つづき)

プラチナエアフィルターの掃除(2週間に一度が目安)

ご使用の前に

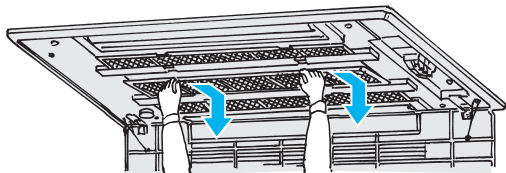
使いかた

お手入れ

困ったときに

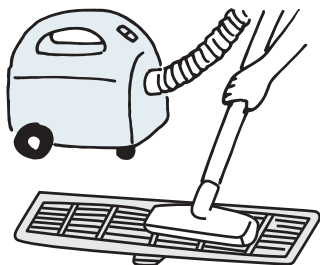
1 吸込グリルを開け、 プラチナエアフィルターを取外す

- ▶ プラチナエアフィルターの取っ手をつまみ、少し奥に押ししてから、手前に引き出してください。



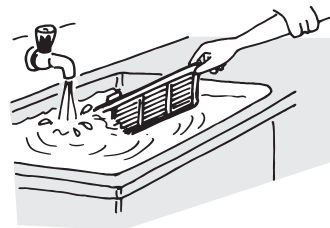
2 取外したプラチナエアフィルターのほこりを掃除機で吸い取るか、水洗いする

- ▶ 汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯でつけおぎしたあと、水でよくすすいでください。
- ▶ 熱い湯(約50℃以上)で洗うと、変形することがあります。



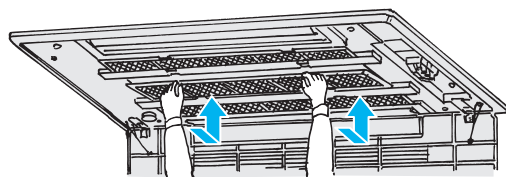
3 水洗いをしたあと、日陰でよく乾かす

- ▶ プラチナエアフィルターは直射日光や直接火にあてて乾かさないでください。



4 プラチナエアフィルターを取付ける

- ▶ プラチナエアフィルターの取っ手をつまみ、取外したときと逆の手順で取付けてください。

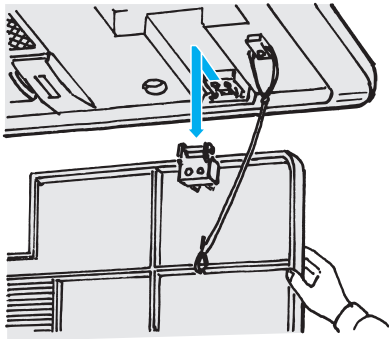


吸込グリルの掃除・取外し・取付けかた

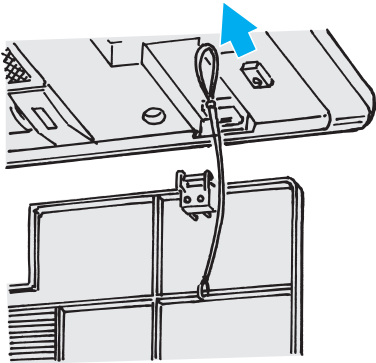
吸込グリルの取外しかた

1 吸込グリルを開ける [19ページ](#)

2 吸込グリルの取付部を手前に強く引く



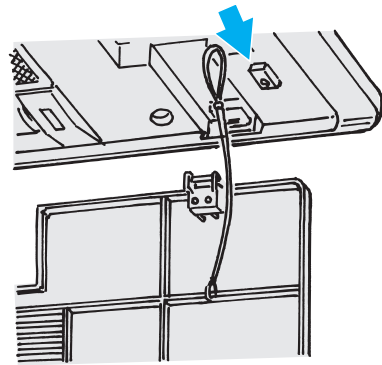
3 吸込グリルの落下防止用ヒモを取外す



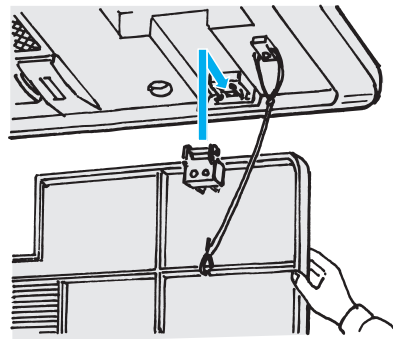
吸込グリルの取付けかた

1 吸込グリルの落下防止用ヒモを取付ける

- 落下によるケガの原因になりますので、必ず取付けてください。



2 吸込グリルの取付部を取付ける



3 吸込グリルを閉める [19ページ](#)

取外して吸込グリルを水洗いする

- やわらかい布で軽く拭くように洗ってください。水洗いのあとは、やわらかい布で水分を拭きとって陰干ししてください。
- 台所用洗剤（中性洗剤）を使うときは、洗剤が残らないよう、よく水洗いしてください。

- たわしやスポンジの硬い面などで洗うと傷が付くので使わないでください。
- 長時間（約2時間以上）お湯や水につけておかないでください。直射日光やストーブなどで乾燥させないでください。変形や変色の原因となります。

故障かな？

「マルチエアコンをご利用の場合」もあわせて確認してください。 [8~9ページ](#)





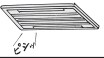
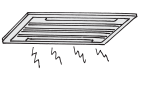


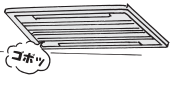
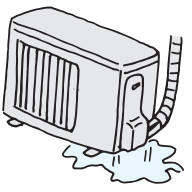

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。こんなときは故障ではありません。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ

困ったときに

故障かな？	お答えします。
止まる 再度、運転しても3分間ほど動かない 	<ul style="list-style-type: none"> ● エアコンの保護のため、止まっています。約3分後に運転しますので、そのままお待ちください。
暖房運転中、10分ほど運転が止まる	<ul style="list-style-type: none"> ● 室外機に付いた霜を溶かしています。(霜取り運転) 長くて約10分間で終了します。そのままお待ちください。(外気温度が低く、湿度が高いときに霜が付きます)
冷えない よく冷えない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 換気扇やガスコンロを使用するお部屋では、冷房負荷が大きくなり、冷えるまで時間がかかる場合があります。 ● お部屋の広さや、外気温度などの条件によっては設定した温度に到達するまでに時間がかかったり、到達しないことがあります。
風 暖房運転にしたとき、すぐに風が出ない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 暖房運転開始時は暖かい風を出す準備をしています。そのままお待ちください。(約3分間)
風向が途中で変わる	<ul style="list-style-type: none"> ● 暖房運転で暖かい風を出す準備をしているとき、または霜取り運転中は自動的に風向「π」(1)になります。
リモコンで風向が変えられない	<ul style="list-style-type: none"> ● 暖房運転開始時に暖かい風を出す準備をしているとき、または霜取り運転中で風向「π」(1)になっているときは、リモコンで風向は変えられません。
ニオイ エアコンからの風がおう 	<ul style="list-style-type: none"> ● エアコンが壁やじゅうたん、家具、衣類などに付いたお部屋のニオイを吸い込んで、風を吹き出すためです。エアコンの掃除をおすすめします。 ● 長期間ご使用のエアコンは熱交換器やファンが汚れてニオイを発生する場合があります。また、新築時の使用環境によって多少のニオイを発生する場合があります。エアコンの内部洗浄をおすすめします。 24ページ
音 “ピシッ”という音がする 	<ul style="list-style-type: none"> ● 温度変化でパネルなどが膨張・収縮してこすれる音です。
除湿運転・冷房運転中、室内機からモーター音と水をかきまぜるような音がする 	<ul style="list-style-type: none"> ● 除湿運転・冷房運転では室内機内部にたまった除湿水を室外へ排水するためのモーター音、排水音がします。
水の流れるような音がする 	<ul style="list-style-type: none"> ● エアコン内部の冷媒が流れているときに出る音です。
ときどき“ブシュ”という音がする 	<ul style="list-style-type: none"> ● エアコン内部の冷媒の流れが切り替わる時に出る音です。
冷房・除湿運転停止時、室内機から“ゴボツ”という音がする 	<ul style="list-style-type: none"> ● ドレン配管からドレン水が戻るためです。
変色 室内熱交換器隅のアルミフィンが変色して焦げたようになっている	<ul style="list-style-type: none"> ● 室内熱交換器製造時点で変色したものです。(溶接の熱でアルミフィン表面の樹脂コーティングが変色します) エアコンの運転によるものではありません。また、熱交換器の性能にも影響はありません。
その他 室外機から水または湯気が出る 	<ul style="list-style-type: none"> ● 冷房運転時に、冷えた配管(接続部)や室外機下面に水滴が付き、滴下するためです。 ● 暖房運転時に、室外機に付いた霜を溶かすときに、水や湯気が出るためです。湯気が白い煙に見えることがあります。 ● 暖房運転時に、熱交換器に付いた水が滴下するためです。温度・除湿の強さによって、水の量は異なります。故障ではありませんが、濡れてお困りのときは、「お買上げの販売店」へ排水工事のご相談をお願いします。なお一部寒冷地では室外機水結のおそれがあり、工事ができない場合があります。
室内機の吹出口から霧が出る 	<ul style="list-style-type: none"> ● お部屋の空気中の水分が、エアコンから吹き出した冷たい風で急速に冷やされ霧状になるためです。

知っておいていただきたいこと

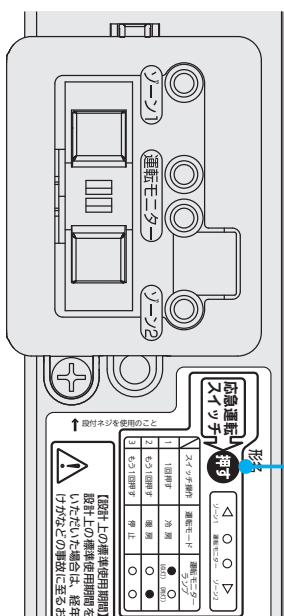
運転について

- 右表の外気温度以外で運転すると、保護装置が働き、運転ができません場合があります。
- 湿度が80%以上の室内で長時間冷房・除湿運転すると、室内機の吹出口などに露が付き、滴下する場合があります。
- 冷房・除湿運転時、右表より低い外気温度で運転すると室内機が凍結するおそれがあります。
- 停電でエアコンが停止すると、停電が復旧してもエアコンは停止したままです。リモコンの「入/切」を押して、再度運転してください。

運転	外気温度
冷房運転	約21～43℃
除湿運転	約21～43℃
暖房運転	24℃以下

リモコンが使えないとき

リモコンの乾電池が切れたり、リモコンが故障したときには、室内機の応急運転スイッチを使って応急運転ができます。

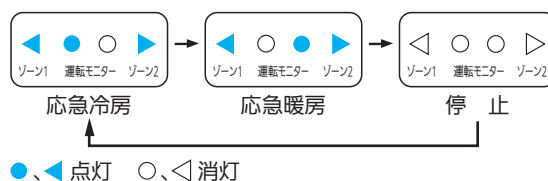


応急運転スイッチを押す

押すごとに
応急冷房 → 応急暖房 → 停止
の順に変わります。

⊘ エアコンの操作やお手入れのときは不安定な台に乗らない

室内機の運転モニターランプを用いて運転内容を表示します。



- 応急運転時は右のようになります。ただし、最初の約30分間は温度調節が働かず風速は強の連続運転になります。
- ゾーン運転の選択はできません。(ゾーン1側、2側を同じように空調します)

運転内容	冷房	暖房
設定温度	24℃	24℃
風速	中	中
上下風向フラップ	自動	自動

停止するとき

応急運転スイッチを押して「停止」にする

同じお部屋にエアコンを2台以上設置する場合

同じお部屋または近接するお部屋にエアコンを2台以上設置した場合、1つのリモコン信号を複数のエアコンが同時に受信してしまうことがあります。この誤動作を防止するために、1つのリモコンで1台のエアコンだけ操作できるように設定することができます。

- 室内機とリモコンのそれぞれに切替スイッチがあります。設定するときは販売店にご相談ください。工場出荷時は1号機にしてあります。

操作音(室内機の受信音)について

室内機から出るリモコン信号の受信音を「音階あり」と「音階なし」に切り替えることができます。

- 1 運転中にリモコンを室内機に向けて 編集/送信 **決定** を5秒以上押す
約5秒後に変更されたリモコン信号が送信されます。室内機の受信音を確認してください。

お知らせ

- ご購入時は「音階あり」に設定されています。
- 停止中、入/切タイマー中、週間スケジュールタイマー運転中は、リモコン信号の受信音は変更できません。

知っておいていただきたいこと(つづき)

設置・点検・移設

「安全のために必ずお守りください」2~3ページ をご確認ください。

据付場所について

以下の場所への据付けはさけてください。

- 可燃性ガスの漏れるおそれのある所
- 高周波機器、無線機器などがある所
- 機械油が多い所
- 海浜地区など塩分が多い所
- 温泉地など硫化ガスが発生する所
- 油の飛まつ、油煙がたちこめる所
- 積雪により室外機がふさがれる所
- クレーン車、船舶など移動するもの

※室内機からの排水は、水はけのよい所にしてください。

※風通しが悪くショートサイクルが起きやすい所では、冷暖房能力および消費電力が10%程度悪化する場合があります。その場合、「吹出ガイド」(別売部品)をお使いになると、冷暖房能力および消費電力の改善が図れます。

電気工事についての注意

- 電源は必ずエアコン専用回路にしてください。
- ブレーカー容量は必ず守ってください。200V用機種はAC200Vで使用してください。

運転音にも配慮を

- 据付けにあたってはエアコンの質量に十分に耐え、振動が増大しない場所を選んでください。
- 室外機の吹出口からの温風や、運転音が隣家の迷惑にならない場所を選んでください。
- 室外機の吹出口近くには物を置かないでください。機能低下や運転音増大のもとになります。
- 使用中、異常音がする場合は、「お買上げの販売店」にご相談ください。

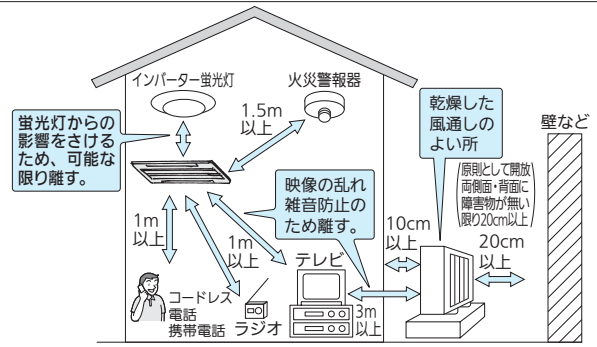
寒冷地の氷結防止対策について

- 寒冷地では氷結防止のため、霜取り運転での排水がたまりずに円滑に流れるように配慮してください。氷結するとお部屋が暖まりにくくなったり、故障の原因になることがあります。

移設は専門業者へ依頼

- 増改築・引越しのためエアコンを取外したり、再度据付ける場合は、専門の技術や工事が必要になります。

テレビ・ラジオのアンテナとエアコン(室外機)は3m以上離してください。電波の弱い地域ではテレビ・ラジオなどにノイズが入る場合があります。その場合はノイズが入らなくなるまで離してください。火災警報器と室内機の吹出口は1.5m以上離してください。



点検整備のおすすめ

- エアコンを数シーズン使用すると、内部が汚れて性能が低下することがあります。また、ゴミやほこりなどにより、ニオイが発生したり、ドレンホースなどの排水経路がつまり、室内機から水漏れすることがあります。通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。点検整備および費用は「お買上げの販売店」にご相談ください。

エアコンの内部洗浄について

- 市販のエアコン洗浄剤を使用すると、ドレンホースなどの排水経路のつまりによる水漏れや電気品などの故障の原因になります。また、ケガや感電などの危険がありますのでエアコン内部洗浄をご希望される方は、お近くの「お買上げ販売店」・「三菱電機修理相談窓口」にお申し付けください。

警告

- エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、お買上げの販売店にご相談ください。冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービスマンに確認してください。
- エアコンに使用される冷媒そのものは安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると有害な生成物が発生する原因となります。



サービスマンに確認する

注意

- 新築物件やリフォームなどの内装工事、床面のワックスがけ時にはエアコンの運転をさけてください。作業終了後にエアコンを運転する場合は十分に換気を行ってください。ワックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや露飛びの原因になることがあります。

なお、ご不明な点があるときには「お買上げの販売店」にご相談ください。

長期間ご使用にならないとき

■長期間使用しないとき

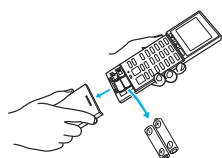
- 1 3～4時間、暖房運転または送風運転してエアコン内部を乾燥させる

▶ 送風運転 [10ページ](#)

- 2 エアコン専用回路のブレーカーを「切」にする



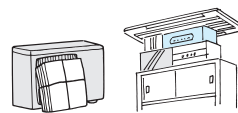
- 3 リモコンから乾電池を取り出す



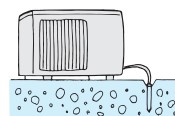
■再度使い始めるとき

- 1 プラチナエアフィルターを掃除し、室内機に取付ける
(プラチナエアフィルターのお手入れ方法は [20ページ](#) を参照)

- 2 室内機・室外機の吹出口・吸込口がふさがれていないことを確認する



- 3 アース線が外れていないことを確認する
室内機側に取付けてある場合もあります。



長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体の銘板近傍に行っています。

【製造年】本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります。

 ※【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件 JIS C 9921-3による

環境条件	電源電圧／周波数	製品の定格電圧による／50Hz・60Hz共通	
	室内温度	冷房 27℃(乾球温度)	暖房 20℃(乾球温度)
室内湿度	冷房 47%(湿球温度19℃)	暖房 59%(湿球温度15℃)	
室外温度	冷房 35℃(乾球温度)	暖房 7℃(乾球温度)	
室外湿度	冷房 40%(湿球温度24℃)	暖房 87%(湿球温度6℃)	
設置条件	製品の据付説明書による標準設置		
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間	
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋(畳数)	
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル	
	1日の使用時間	冷房 6月2日から9月21日までの112日間	暖房 10月28日から4月14日までの169日間
	1年間の使用時間	冷房 9時間/日	暖房 7時間/日
		冷房 1008時間/年	暖房 1183時間/年

●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

フロンの「見える化」表示について



家庭用エアコンには最大でCO₂(温暖化ガス)3,600kg(マルチシステムの場合は10,500kg)に相当するフロン類が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄などにあたってはフロン類の回収が必要です。

この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコンの取外し時はフロン類の回収が必要です。

問い合わせと修理を依頼される前に

「マルチエアコンをご利用の場合」もあわせて確認してください。 [8~9ページ](#)

ご使用の前に

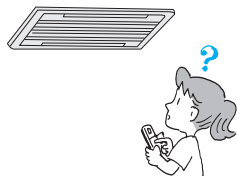
使いかた

お手入れ

困ったときに

こんなとき

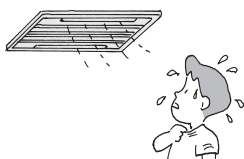
動かない。



お確かめください。

- エアコン専用回路のブレーカーが「切」になっていませんか。 [15~18ページ](#)
- 入タイマーの設定になっていませんか。 [23ページ](#)
- エアコンを複数設置している場合、リモコンと室内機の切替スイッチはそれぞれ正しく設定されていますか。 [23ページ](#)

よく冷えない、
暖まらない。



- 温度の調節が適切になっていませんか。 [10ページ](#)
- 室外機の能力以上で複数の室内機を運転していませんか。 [8ページ](#)
- プラチナエアフィルターが汚れていませんか。 [20ページ](#)
- エアコン内部のファンや熱交換器が汚れていませんか。汚れている場合には「お買上げの販売店」にご相談ください。
- 室内機・室外機の吹出口・吸入口をふさいでいませんか。

リモコンの表示が出ない、
表示がうすい。
リモコン信号を受信しない。



- 乾電池が消耗していませんか。 [7ページ](#)
- 乾電池の取付けが(+) (-) 逆になっていませんか。 [6ページ](#)
- テレビやビデオのリモコンのボタンが押されたままになっていませんか。市販のリモコン収納ボックスにテレビやビデオのリモコンを重ねて収納するとボタンが押されたままになり、エアコンのリモコン信号を受信しないことがあります。ボタンが押されたままにならないように収納してください。

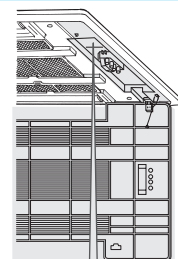
以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、「お買上げの販売店」にご相談ください。

こんなときは、 修理を依頼する。

- 室内機から水が漏れるとき。
- リモコンで操作できない。
(インバーター蛍光灯を点灯したとき
液晶、プラズマテレビの電源を入れたとき)
- テレビやラジオにノイズが出る。
(電波の弱い地域では増幅器の取付けをおすすめします)
- ブレーカーがたびたび切れる。

修理を依頼するときは、 必ずおしらせください。

- 1.品名 三菱ハウジングエアコン
- 2.形名 右側イラストをもとに室内機をご確認ください。
- 3.お買上げ年月日
- 4.故障内容(できるだけ具体的に)
- 5.住所・お名前・電話番号、付近の目印など



※リモコンが故障、紛失した場合はサービス番号をおしらせください。
サービス番号: M21 EAE 426

[4ページ](#)

お願い

- 雷が鳴り出したら、早めに運転を止め、エアコン専用回路のブレーカーを「切」にしてください。電気部品が損傷することがあります。

ご不明な点や修理については、
お買上げの販売店にご相談ください。

- 転居などで、お買上げの販売店に依頼できないとき [27ページ](#)

保証とアフターサービス

■保証書(別添付)

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのもと、大切に保存してください。

保証期間

お買上げ日から1年間です
(冷媒回路については5年間)

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、このハウジングエアコンの補修用性能部品を製造打切り後10年間保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

- 「マルチエアコンをご利用の場合」[8~9ページ](#)
「故障かな？」[22ページ](#)
「問い合わせと修理を依頼される前に」[26ページ](#)
にしたがってお調べください。
- なお、不具合があるときは、運転を停止し、必ずエアコン専用回路のブレーカーを切ってから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。点検・診断のみでも有料となることがあります。

●修理料金は

技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
●技術料…故障診断、故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる料金です。

●部品代…修理した部品代金です。

●出張料…商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みのルームエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

ご相談窓口・修理窓口のご案内(家電品)

取扱い・修理のご相談は、まず お買上げの販売店へ

- お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品など)は、**各窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

- 1.お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
- 2.上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
- 3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 - ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - ②法令等の定める規定に基づく場合。
- 4.個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間


●三菱電機お客さま相談センター

フリーコール
0120-139-365 (無料)
いつもサンキュー 365日

■ご相談対応 平日 9:00~19:00
土・日・祝・弊社休日 9:00~17:00
上記以外の時間は受付のみ可能です。
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

携帯電話・PHSの場合

 **TEL 0570-077-365** (有料)

 **FAX 0570-088-365** (有料)

フリーコール・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は
TEL 03-3414-9655 FAX 03-3413-4049

修理窓口 家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル
0120-56-8634 (無料)
インターネット


www.melsc.co.jp

空メールの送り先: **fc8634@melsc.jp**
またはバーコードからアクセス。URLをメール返信します。



携帯電話・PHSの場合

 **TEL 0570-01-8634** (有料)

 **FAX 0570-03-8634** (有料)

- 所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 電話番号をお確かめのうえ、お間違のないようにおかけください。

K14A

